

令和2年度

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会
定時会員総会議案書

目次

総会式次第	1
各種表彰	2
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和元年度事業報告	3
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和元年度収支決算報告	7
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和元年度監査報告	13
第49回埼玉県医学検査学会学会長の選任について	14
令和2・3年度理事の選任について	14
資料	15



公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

令和2年5月1日

会員各位

公益社団法人埼玉県臨床検査技師会

会 長 神山 清志

(公印省略)

令和2年度 定時会員総会開催通知

定款第14条の規定により下記のとおり令和2年度公益社団法人埼玉県臨床検査技師会定時会員総会を開催しますので会員各位の出席を要請します。

記

日 時 令和2年6月12日（金曜日）

午後6時30分から

場 所 大宮ソニックシティ 401・402号室

さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

令和2年度定時会員総会式次第

- 一、 開会の辞
- 一、 会長挨拶
- 一、 各賞表彰（永年会員・埼臨技功労賞・埼臨技会誌優秀論文賞）
- 一、 議長選出
- 一、 議長挨拶

- 一、 総会役員選出
 - （1）資格審査委員、議事運営委員任命
 - （2）書記任命
 - （3）議事録署名人任命

- 一、 議案審議
 - （1）公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和元年度事業報告
 - （2）公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和元年度収支決算報告
 - （3）第49回埼玉県医学検査学会学会長の選任について
 - （4）令和2・3年度理事の選任について

- 一、 総会役員および書記解任
- 一、 議長挨拶
- 一、 閉会の辞

各種表彰

・令和2年度永年会員表彰

青木美枝子	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	小林 摂子	
浅子 瑞穂	自治医科大学附属さいたま医療センター	佐々木真一	春日部市立医療センター
東 佳美		志野 真錦	自治医科大学附属さいたま医療センター
穴原 賢治	上尾中央医科グループ 彩の国東大宮メディカルセンター	鈴木 博美	新井病院
天野 智子		鈴木みち代	株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所
石井 直美	越谷市立病院	瀬戸山昌宏	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部
伊藤真由美	上尾中央医科グループ 三郷中央総合病院	高橋美枝子	深谷赤十字病院
江端 英祐	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部	谷 晶広	(株) 戸田中央臨床検査研究所
荻野 毅史	埼玉県済生会川口総合病院	戸田 広美	独立行政法人 地域医療機能推進機構さいたま北部医療センター
小関 紀之	獨協医科大学埼玉医療センター	鳥居 厚子	
落合 修		中村 啓子	自治医科大学附属さいたま医療センター
柿沼佳代子		根本 潤一	
柿沼 幹男	埼玉県立小児医療センター	野本 隆之	上尾中央医科グループ 吉川中央総合病院
景山 瑞穂	上尾中央医科グループ 上尾中央第二病院	橋本 順宇	深谷赤十字病院
片山 一重	深谷赤十字病院	花見 奈美	
金子 浩康	独立行政法人 地域医療機能推進機構埼玉メディカルセンター	冷水 花	川口工業総合病院
鎌田 泰至	獨協医科大学埼玉医療センター	福島亜紀子	女子栄養大学
辛島ひとみ	株式会社 ビー・エム・エル総合研究所	分野 秀規	
川南 久子	春日部市立医療センター	三ツ橋美幸	自治医科大学附属さいたま医療センター
草間富士子	上尾中央医科グループ 越谷誠和病院	壬生 明美	川口市立医療センター
工藤 朋子		宮原 広	埼玉県医療生協組合 羽生総合病院
久保田寛興		本橋 弘美	双葉クリニック
栗原 直美	戸田中央産院	柳原 伸江	深谷赤十字病院
黒田 正徳	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部	矢作佐智子	医療法人博友会 友愛クリニック
小林 敬子		横尾 愛	川口市立医療センター

・令和2年度埼臨技功労者表彰

来住野 修 氏 (第47回埼玉県医学検査学会会長)

・令和元年度埼臨技会誌優秀論文賞

埼臨技会誌 第66巻3号 (Vol.66 No.3 2019)

分類: 研究

テーマ: キシレン代替として2-プロパノールを用いた自動包埋処理方法の検討

本田 聡子 氏 (埼玉県立小児医療センター)

第一号議案

公益社団法人埼玉県臨床検査技師会 令和元年度事業報告

当会は、衛生思想の普及及び啓発並びに地域保健事業を推進するとともに、臨床衛生検査技術の向上並びに臨床検査技師及び衛生検査技師の資質の高揚を図り、地域保健医療の向上及び県民の健康の増進に寄与することを目的に事業を行ってきた。これも、ひとえに会員ならびに賛助会員の温かい励ましとご支援、ご協力の賜であると厚くお礼申し上げ、ここに公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和元年度の事業活動を報告する。

《事務局関係》

1 令和元年度会員総会の開催

会員総会を2回開催した。令和元年6月13日(木)午後6時30分から午後8時まで大宮ソニックシティにおいて定時会員総会を開催し、平成30年度公益社団法人埼玉県臨床検査技師会事業報告、同収支決算報告、第48回埼玉県医学検査学会学会長の選任、令和元年・2年度監事の選任、理事欠員に伴う補充選任についての審議を行い承認された。会員数3,118名中、出席2,242名であった。また、令和2年3月19日(木)午後6時30分より午後7時40分まで、大宮ソニックシティにて臨時会員総会を開催し、3,152名中、出席2,204名であった。

2 会務体制

22名の理事を中心に、担当部局・各種委員会の独自性を発揮し効果的に事業を遂行した。また、継続事項を速やかに解決すべく努力した。公益事業ではそれぞれの事業を通じて県民に貢献できるよう取り組んだ。

事務所における業務は、事務員2名体制で、日常的な事務処理と各部署および研究班から依頼される業務を円滑に行った。

3 主務官庁への事業報告

令和元年6月30日、埼玉県保健医療部医療整備課へ、平成30年度事業報告、収支決算の提出をし、令和元年7月12日、理事、監事変更の届けを提出した。また、令和2年3月29日、令和2年度の事業計画、収支予算書を提出した。

4 表彰

表彰規程により推薦した者を含め、令和元年度に各賞を受賞した会員は下記のとおりである。

(1) 瑞宝双光章(令和元年11月5日)

砂川 進 氏 (元埼玉県臨床検査技師会会長)

(2) 埼玉県公衆衛生事業功労者賞(令和元年10月21日)

吉原 靖之 氏 (越谷市立病院)

星 孝雄 氏 (獨協医科大学埼玉医療センター)

河野 哲也 氏 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

金守 彰 氏 (埼玉県済生会川口総合病院)

山口 純也 氏 (埼玉県済生会川口総合病院)

(3) 埼玉臨技特別功労者表彰(令和元年6月13日)

津田 聡一郎 氏 (前埼玉県臨床検査技師会会長)

(4) 埼玉臨技功労者表彰(令和元年6月13日)

鈴木 英之 氏 (第46回埼玉県医学検査学会学会長)

(5) 埼玉臨技特別賞(令和元年12月1日)

戸田 成美 氏 (埼玉医科大学総合医療センター)

(4) 永年会員表彰

表彰規程により、令和元年度定時総会において、49名の永年会員を表彰した。

青木 香織	医療法人光仁会 南部厚生病院	高村 さをり	越谷市立病院
青木 久美子	春日部市立医療センター	瀧口 則子	医療法人財団明理会 新越谷病院
阿部 健一郎	深谷赤十字病院	玉栄 建次	埼玉医科大学病院
阿部 則枝		土田 順子	自治医科大学附属さいたま医療センター
阿部 美智子	深谷赤十字病院	遠山 征弘	
阿部 るみ子	戸田中央総合病院	永島 公恵	医療法人社団嬉泉会 春日部嬉泉病院
網野 育雄	埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部	中島 密	深谷寄居医師会メディカルセンター
石井 美代子	戸田中央総合病院	中村 尚弘	石丸安世記念 熊谷ディアベテスクリニック
石田 里香	埼玉県済生会川口総合病院	生天目 和義	川口市立医療センター
井上 有紀	医療法人社団信英会 越谷大袋クリニック	沼上 秀博	埼玉県立循環器・呼吸器病センター
大塚 伸子	埼玉県総合リハビリテーションセンター	長谷川真貴子	深谷赤十字病院
岡本 直子	さいたま赤十字病院	古畑 健司	株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
小野寺由美	関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所	星 孝夫	獨協医科大学埼玉医療センター
風間 由美	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	星野 睦美	
加納 美紀		丸山 健	株式会社 ビーシーエルジャパン 病理細胞診センター
河村 亨	埼玉医科大学病院	三橋 順子	上尾中央医科グループ 八潮中央総合病院
菊池 千恵子		三村 美幸	医療法人 熊谷総合病院
桐生 ななえ	自治医科大学附属さいたま医療センター	室谷 明子	埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部
栗原 寿之	戸田中央総合健康管理センター	山賀 明美	上尾中央医科グループ 上尾中央臨床検査研究所
小林 修一	株式会社 保健科学 東日本	山口 純也	埼玉県済生会川口総合病院
斎藤 のぶえ	埼玉県済生会川口総合病院	横田 剛	
佐藤 雅子	埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部	吉岡 直子	医療法人瑞徳会 川越リハビリテーション病院
清水 亨一	川口工業総合病院	吉田 和広	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部
下方 直美	小川赤十字病院	渡司 雅代	国立障害者リハビリテーションセンター病院
鈴木 美子	埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部		敬称略

5 諸会議

(1) 理事会は、原則として月一回の定例として開催し、必要に応じてメールでの会議を行った。

場 所	埼臨技事務所	時 間	午後7時から午後9時まで
第1回	平成31年 4月11日	第2回	令和 元年 5月 9日
第4回	令和 元年 7月11日	第5回	令和 元年 8月 9日
第7回	令和 元年10月10日	第8回	令和 元年11月14日
第10回	令和 2年 1月 9日	第11回	令和 2年 2月13日
		第3回	令和 元年 6月12日
		第6回	令和 元年 9月12日
		第9回	令和 元年12月12日
		第12回	令和 2年 3月12日

(2) 部会 (6部会)

事務局部会	(小山事務局長)	2回
会計部会	(松岡副会長)	2回
総務部会	(奈良部長)	2回
事業部会	(長澤部長)	1回
学術部会	(山口部長)	2回
精度保証部会	(猪浦部長)	2回

(3) 委員会 (16委員会)

予算委員会	(松岡委員長)	1回
諸規程検討委員会	(神山委員長)	2回
表彰審査選考委員会	(神山委員長)	2回
災害救済委員会	(神山委員長)	1回
生涯教育委員会	(猪浦委員長)	1回
編集委員会	(鳥山委員長)	2回
研究班運営委員会	(猪浦委員長)	1回
ホームページ委員会	(濱本委員長)	2回
精度管理委員会	(山口委員長)	1回
臨床検査データ標準化委員会	(山口委員長)	1回
検査室管理運営委員会	(濱田委員長)	1回
役員候補者推薦委員会	(室谷委員長)	2回
埼玉県精度保証施設認証委員会	(猪浦委員長)	1回
臨床検査技師養成校連絡協議会	(伊藤委員長)	1回
女性企画研修委員会	(小島委員長)	2回
青年部委員会	(神嶋委員長)	3回

(4) 理事・研究班合同会議

日 時 令和 元年 5 月 21 日 (火) 午後 7 時から午後 8 時 30 分まで
場 所 さいたま赤十字病院 2 階 多目的ホール

《組織対策および会員相互の親睦交流会の開催》

1 入会対策

研修会・講演会や精度管理事業においても入会を勧めているが、さらに広報活動を通じて入会案内を行った。令和元年 6 月 28 日に「埼玉臨技 新入会員向け研修会」を開催し、入会促進対策を強化した。令和 2 年 3 月末現在、会員数 3,144 名である。

《公益目的事業について》

1 衛生思想の普及及び啓発に関する事業

「全国 検査と健康展」の主催、深谷市福祉健康まつりやわらび健康まつりにおいて検査体験やパネル展示・パンフレット配布を行い県民に対して臨床検査についての情報発信を行った。また、臨床検査に関する質問、検査の測定技術、検査の臨床的意義等の質問を電話、ファクシミリ、E-メール郵送文書等により相談に応じた。

2 地方公共団体等が主催する地域保健事業の推進に関する事業

埼玉県糖尿病協会主催の「第 55 回全国糖尿病週間糖尿病無料相談会」4 会場へ技師を 11 名派遣し、血糖検査を実施した。第 14 回深谷市福祉健康まつりには技師を 12 名派遣し、約 450 名の市民の血管年齢測定および検査相談を実施し、第 19 回わらび健康まつりでは技師を 11 名派遣し、約 250 名の骨密度測定を測定した。また各イベントでは糖尿病をはじめその他の生活習慣病、がんの予防、早期発見のための定期検診の重要性について啓発活動を行った。

3 臨床衛生検査に関する調査、研究開発及び情報の提供に関する事業

精度管理事業については参加 236 施設に試料を配布し、結果を集計、解析した。令和元年度の講習会は SARS-CoV-2 の影響により中止とした。

4 臨床検査技師及び衛生検査技師の教育その他資質の向上に関する事業

部門別研究班の活動を介して技師の卒後教育や資質向上を行った。部門別研究班が主催する研修会を 64 回開催し、のべ 3,632 名の参加があった。(検査室運営研修会を 2 回、女性技師企画研修会 1 回、青年部研修会 1 回、埼玉臨技 新入会員向け研修会 1 回を含む)

- (1) テーマ 「コミュニケーションスキル！！はじめの 1 歩はあいさつから！！
～話し方 1 つで、接し方 1 つで・・・あなたは変わる！！～」

期 日 令和元年 9 月 10 日 (火)

講 師 鎌北 郁子先生 埼玉医科大学病院 看護師長 接遇インストラクター

場 所 大宮ソニックシティ 906 号室

- (2) テーマ 「医療法改正後の検査室は、今・・・！？ ～ 現状と今後 ～」

期 日 令和 2 年 2 月 18 日 (火)

講 師 清 康一先生 オーツ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

場 所 大宮ソニックシティ 906 号室

5 機関誌の発行

埼玉臨技会誌 年 3 回 Vol. 66 No. 1 (通巻 186 号) から No. 3 (通巻 188 号)、学会特集号補冊を発行した。

6 日本臨床衛生検査技師会から委託される公益事業

以下の委託事業を実施した。

- (1) 「全国 検査と健康展 埼玉会場」

期 日 令和元年 11 月 9 日 (土)

場 所 浦和駅西口コルソ 1 階コルソ通り

《収益事業等について》

1 埼玉臨技だよりの発行

平成 31 年 4 月 479 号から令和 2 年 3 月 490 号まで毎月 15 日に発行した。

内容は速報性を重視し、会務報告、県学会・研修・講習会案内、研修会報告、埼玉臨技ひろば、医療情報の提供等である。

発行部数は3,300部である。

2 令和元年度会員名簿を7月15日に発行した。

3 生涯教育研修プログラム

平成31年4月、令和元年6月、8月、10月、12月、令和2年2月の年6回発行した。発行部数は1000部である。

《学会・講演会の共催・後援》

1. 第18回乳がん市民フォーラム in 川越の後援

期 日 令和元年 5月19日(日) 会 場 ウェスタ川越

2. 第13回1都2県臨床化学検査研究班合同研修会の共催

期 日 令和元年 6月29日(土) 会 場 東京慈恵会医科大学

3. 第27回埼玉糖尿病教育セミナーの後援

期 日 令和元年 7月6日(土) 会 場 川口駅前市民ホール フレンディア

4. 第17回生物試料分析科学会関東支部学術集会の後援

期 日 令和元年 7月6日(土) 会 場 獨協医科大学附属看護専門学校 三郷校

5. リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 さいたまの後援

期 日 令和元年 9月14日(土)～15日(日) 会 場 農業者トレーニングセンター緑の広場

6. 第55回全国糖尿病週間行事の後援

期 日 令和元年11月3日(日)～11月23日(土) 会 場 浦和駅西口コルソ 1階コルソ通り、他

7. 第13回埼玉県医療安全大会の後援

期 日 令和元年11月2日(土) 会 場 大宮ソニックシティ

8. 第27回日本PSG研究会全国大会

期 日 令和元年12月7日(土)～12月8日(日) 会 場 31 Builedge 霞ヶ関プラザホール

9. 第19回人工呼吸器安全対策セミナーの後援

期 日 令和2年 1月19日(日) 会 場 川口駅前市民ホール フレンディア

10. 第30回埼玉県大腸がん検診セミナーの後援

期 日 令和2年 2月1日(土) 会 場 埼玉県民健康センター

11. 第11回一般検査 TOCHIGI セミナーの共催

期 日 令和2年 2月8日(土) 会 場 足利赤十字病院

12. 第11回埼玉輸血フォーラムの後援

期 日 令和2年 2月22日(土) 会 場 大宮ソニックシティ

第二号議案

公益社団法人埼玉県臨床検査技師会令和元年度支決算報告

貸借対照表

令和2年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	27,690,612	28,786,511	△ 1,095,899
未収金	0	0	0
流動資産合計	27,690,612	28,786,511	△ 1,095,899
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
事務所建設積立金	1,000,000	500,000	500,000
事務所修繕積立金	1,000,000	500,000	500,000
特定資産合計	2,000,000	1,000,000	1,000,000
(3) その他固定資産			
建物	10,548,790	11,111,290	△ 562,500
什器備品	1,300,000	2,600,000	△ 1,300,000
土地	55,000,000	55,000,000	0
電話加入権	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	66,928,790	68,791,290	△ 1,862,500
固定資産合計	68,928,790	69,791,290	△ 862,500
資産合計	96,619,402	98,577,801	△ 1,958,399
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	553,542	646,186	△ 92,644
前受会費	14,994,000	14,552,000	442,000
流動負債合計	15,547,542	15,198,186	349,356
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	15,547,542	15,198,186	349,356
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	81,071,860	83,379,615	△ 2,307,755
一般正味財産合計	81,071,860	83,379,615	△ 2,307,755
正味財産合計	81,071,860	83,379,615	△ 2,307,755
負債及び正味財産合計	96,619,402	98,577,801	△ 1,958,399

財産目録

令和2年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	場所・物量	使用目的等	合 計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			27,690,612
現金手許有高			98,721
普通預金	埼玉県そな銀行北浦和支店 1	運転資金	27,591,883
	埼玉県そな銀行北浦和支店 2	運転資金	8
		<普通預金計>	27,591,891
流動資産合計			27,690,612
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
事務所建設積立金		事務所建設費用	1,000,000
事務所修繕積立金		事務所修繕費用	1,000,000
特定資産合計			2,000,000
(2) その他固定資産			
土地	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業を行う事務所の土地	55,000,000
建物	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業を行う事務所	10,548,790
電話加入権	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業を行う電話加入権	80,000
什器備品	埼玉県さいたま市浦和区領家 7丁目14号7番	公益事業で使用する大型プリンター	1,300,000
その他固定資産合計			66,928,790
固定資産合計			68,928,790
資産合計			96,619,402
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	(株)石井印刷 (株)石井印刷 (株)石井印刷	埼玉臨技会誌 (Vol. 66, No. 3) 印刷費 だより (No. 490) 印刷費 埼玉臨技会誌発送仕訳費 <未払金計>	428,340 113,256 11,946 553,542
前受会費	正会員費 賛助会員費 入会金		14,650,000 340,000 4,000
		<前受会費計>	14,994,000
流動負債合計			15,547,542
負債合計			15,547,542
正味財産			81,071,860

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金			
受取入金金	259,000	234,000	25,000
受取会費	16,055,000	15,290,000	765,000
賛助会費	1,720,000	1,660,000	60,000
受取会費計	17,775,000	16,950,000	825,000
事業収益			
広告収入	1,090,000	1,250,000	△ 160,000
研究会収入	3,963,700	3,843,400	120,300
受託事業収入	3,944,680	4,059,934	△ 115,254
特許権等の譲渡収入	318,067	308,117	9,950
事業収益計	9,316,447	9,461,451	△ 145,004
雑収益			
受取利息	212	215	△ 3
雑収益計	103,584	87,675	15,909
雑収益計	103,796	87,890	15,906
経常収益計	27,454,243	26,733,341	720,902
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	3,699,279	3,240,992	458,287
法定福利費	334,710	257,531	77,179
旅費交通費	2,082,750	1,796,639	286,111
通信運搬費	2,008,379	1,255,651	752,728
減価償却費	1,601,750	483,750	1,118,000
会議費	2,621,500	1,638,982	982,518
消耗品費	694,947	703,684	△ 8,737
印刷製本費	5,444,966	5,339,052	105,914
光熱水料費	118,628	113,080	5,548
貸借料	1,868,376	1,589,072	279,304
保険料	93,534	41,056	52,478
諸謝金	926,192	1,325,108	△ 398,916
租税公課	77,486	76,970	516
運営費	3,233,998	3,024,899	209,099
消耗什器備品費	0	659,156	△ 659,156
雑費	5,266	21,128	△ 15,862
事業費計	24,811,761	21,566,750	3,245,011
管理費			
給料手当	602,208	527,603	74,605
法定福利費	54,488	41,924	12,564
会議費	1,086,000	863,000	223,000
旅費交通費	643,440	670,000	△ 26,560
通信運搬費	474,933	533,745	△ 58,812
減価償却費	260,750	78,751	181,999
消耗什器備品費	0	107,304	△ 107,304
消耗品費	247,264	261,361	△ 14,097
印刷製本費	166,654	107,870	58,784
光熱水料費	19,311	18,408	903
貸借料	57,780	96,074	△ 38,294
保険料	15,226	6,684	8,542
租税公課	12,614	12,530	84
委託費	568,325	544,320	24,005
運営費	678,185	369,644	308,541
雑費	63,059	53,359	9,700
管理費計	4,950,237	4,292,577	657,660
経常費用計	29,761,998	25,859,327	3,902,671
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,307,755	874,014	△ 3,181,769
当期経常増減額	△ 2,307,755	874,014	△ 3,181,769
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,307,755	874,014	△ 3,181,769
当期一般正味財産増減額	△ 2,307,755	874,014	△ 3,181,769
一般正味財産期首残高	83,379,615	82,505,601	874,014
一般正味財産期末残高	81,071,860	83,379,615	△ 2,307,755
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	81,071,860	83,379,615	△ 2,307,755

正味財産増減計算書(内訳表)①

平成31年4月1日から令和2年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	公7
目 的	衛生思想の普及及び啓発	地方公共団体等が主催する地域保険事業の推進	臨床検査に関する調査・研修開発	臨床検査技師及び衛生検査技師の教育その他資質の向上	機関紙の発行	埼玉県医学検査学会	日臨技から委託される公益事業
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金							
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0
受取会費							
正会員受取会費	400,000	100,000	0	1,000,000	1,800,000	2,900,000	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
受取会費計	400,000	100,000	0	1,000,000	1,800,000	2,900,000	0
事業収益							
広告収入	0	0	0	0	0	1,090,000	0
研修会収入	47,100	0	0	1,949,600	0	1,967,000	0
受託事業収入	0	0	1,321,000	973,000	0	0	594,280
特許権等の譲渡収入	0	0	0	0	0	0	0
事業収益計	47,100	0	1,321,000	2,922,600	0	3,057,000	594,280
雑収益							
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	26,087	69,000
雑収益計	0	0	0	0	0	26,087	69,000
経常収益計	447,100	100,000	1,321,000	3,922,600	1,800,000	5,983,087	663,280
(2) 経常費用							
事業費							
給料手当	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	164,200	55,100	393,800	803,950	0	582,000	83,700
通信運搬費	1,530	660	38,789	62,429	522,097	454,979	2,690
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	221,000	12,000	473,500	725,000	0	1,093,000	42,000
消耗品費	39,294	3,427	84,014	116,410	0	103,297	4,775
印刷製本費	1,550	69,000	66	106,432	1,609,707	2,234,100	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	48,090	0	0	879,606	0	940,680	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	68,000	0	0	689,822	0	168,370	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0
運営費	291,747	177,000	334,432	968,502	86,000	833,118	543,199
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	5,266	0	0	0	0
事業費計	835,411	317,187	1,329,867	4,352,151	2,217,804	6,409,544	676,364
管理費							
給料手当	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
運営費	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0
管理費計	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	835,411	317,187	1,329,867	4,352,151	2,217,804	6,409,544	676,364
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 388,311	△ 217,187	△ 8,867	△ 429,551	△ 417,804	△ 426,457	△ 13,084
当期経常増減額	△ 388,311	△ 217,187	△ 8,867	△ 429,551	△ 417,804	△ 426,457	△ 13,084
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 388,311	△ 217,187	△ 8,867	△ 429,551	△ 417,804	△ 426,457	△ 13,084
当期一般正味財産増減額	△ 388,311	△ 217,187	△ 8,867	△ 429,551	△ 417,804	△ 426,457	△ 13,084
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 388,311	△ 217,187	△ 8,867	△ 429,551	△ 417,804	△ 426,457	△ 13,084
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部							
基金受入額	0	0	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 388,311	△ 217,187	△ 8,867	△ 429,551	△ 417,804	△ 426,457	△ 13,084

正味財産増減計算書(内訳表)②

平成31年4月1日から令和2年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	合計
	共通	小計	収益事業等会計		小計		
			収益1	他1			
目 的			調査研究成果に 対する使用料の 徴収	培臨技だより 発行事業			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入金							
受取入金金	194,500	194,500	2,580	25,800	28,380	36,120	259,000
受取会費							
正会員受取会費	2,300,000	8,500,000	0	3,050,000	3,050,000	4,505,000	16,055,000
賛助会員受取会費	1,290,000	1,290,000	17,200	172,000	189,200	240,800	1,720,000
受取会費計	3,590,000	9,790,000	17,200	3,222,000	3,239,200	4,745,800	17,775,000
事業収益							
広告収入	0	1,090,000	0	0	0	0	1,090,000
研修会収入	0	3,963,700	0	0	0	0	3,963,700
受託事業収入	820,000	3,708,280	0	0	0	236,400	3,944,680
特許権等の譲渡収入	0	0	318,067	0	318,067	0	318,067
事業収益計	820,000	8,761,980	318,067	0	318,067	236,400	9,316,447
雑収益							
受取利息	0	0	0	0	0	212	212
雑収益	0	95,087	8,497	0	8,497	0	103,584
雑収益計	0	95,087	8,497	0	8,497	212	103,796
経常収益計	4,604,500	18,841,567	346,344	3,247,800	3,594,144	5,018,532	27,454,243
(2) 経常費用							
事業費							
給料手当	3,226,115	3,226,115	43,015	430,149	473,164	0	3,699,279
法定福利費	291,898	291,898	3,892	38,920	42,812	0	334,710
旅費交通費	0	2,082,750	0	0	0	0	2,082,750
通信運搬費	0	1,083,174	0	925,205	925,205	0	2,008,379
減価償却費	1,396,875	1,396,875	18,625	186,250	204,875	0	1,601,750
会議費	0	2,566,500	0	55,000	55,000	0	2,621,500
消耗品費	231,175	582,392	3,082	109,473	112,555	0	694,947
印刷製本費	0	4,020,855	0	1,424,111	1,424,111	0	5,444,966
光熱水料費	103,455	103,455	1,379	13,794	15,173	0	118,628
賃借料	0	1,868,376	0	0	0	0	1,868,376
保険料	81,570	81,570	1,088	10,876	11,964	0	93,534
諸謝金	0	926,192	0	0	0	0	926,192
租税公課	67,575	67,575	901	9,010	9,911	0	77,486
運営費	0	3,233,998	0	0	0	0	3,233,998
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	5,266	0	0	0	0	5,266
事業費計	5,398,663	21,536,991	71,982	3,202,788	3,274,770	0	24,811,761
管理費							
給料手当	0	0	0	0	0	602,208	602,208
法定福利費	0	0	0	0	0	54,488	54,488
会議費	0	0	0	0	0	1,086,000	1,086,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	643,440	643,440
通信運搬費	0	0	0	0	0	474,933	474,933
減価償却費	0	0	0	0	0	260,750	260,750
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	247,264	247,264
印刷製本費	0	0	0	0	0	166,654	166,654
光熱水料費	0	0	0	0	0	19,311	19,311
賃借料	0	0	0	0	0	57,780	57,780
保険料	0	0	0	0	0	15,226	15,226
租税公課	0	0	0	0	0	12,614	12,614
委託費	0	0	0	0	0	568,325	568,325
運営費	0	0	0	0	0	678,185	678,185
雑費	0	0	0	0	0	63,059	63,059
管理費計	0	0	0	0	0	4,950,237	4,950,237
経常費用計	5,398,663	21,536,991	71,982	3,202,788	3,274,770	4,950,237	29,761,998
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 794,163	△ 2,695,424	274,362	45,012	319,374	68,295	△ 2,307,755
当期経常増減額	△ 794,163	△ 2,695,424	274,362	45,012	319,374	68,295	△ 2,307,755
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 794,163	△ 2,695,424	274,362	45,012	319,374	68,295	△ 2,307,755
当期一般正味財産増減額	△ 794,163	△ 2,695,424	274,362	45,012	319,374	68,295	△ 2,307,755
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	83,379,615	83,379,615
一般正味財産期末残高	△ 794,163	△ 2,695,424	274,362	45,012	319,374	83,447,910	81,071,860
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部							
基金受入額	0	0	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 794,163	△ 2,695,424	274,362	45,012	319,374	83,447,910	81,071,860

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法について

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却については、建物は定額法、什器備品は定率法により行っている。

(4) 引当金の計上基準について

該当なし

(5) リース取引の処理方法

該当なし

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当なし

4. 担保に提供している財産および、支払いを保証している債務

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	13,500,001	2,951,211	10,548,790
大型プリンター	2,600,000	1,300,000	1,300,000
合 計	16,100,001	4,251,211	11,848,790

(単位：円)

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

監 査 報 告

令和2年4月19日

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

会 長 神 山 清 志 様

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

監 事 遠 藤 敏 彦 

監 事 細 谷 博 光 

私たち監事は、公益社団法人埼玉県臨床検査技師会定款第24条の規定により、令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日）における理事の職務の執行について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

記

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等の意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等に関する監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- ② 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類等に対する監査結果

計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

以 上

第三号議案

第 49 回埼玉県医学検査学会学会長の選任について

候補者

飯田 眞佐栄 氏 (株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所)

を推薦する。

第四号議案

令和 2・3 年度の理事の選任について

候補者

重任	阿部	健一郎	氏	(深谷赤十字病院)
重任	石井	直美	氏	(越谷市立病院)
新任	飯野	望	氏	(埼玉医科大学保健医療学部臨床検査学科)
重任	伊藤	恵子	氏	(東武医学技術専門学校)
重任	猪浦	一人	氏	(埼玉県栗橋済生会病院)
重任	神嶋	敏子	氏	(埼玉県立小児医療センター)
重任	神山	清志	氏	(一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター)
重任	神戸	考裕	氏	(関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所)
重任	菊池	裕子	氏	(医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院)
重任	久保田	亮	氏	(埼玉県立大学)
重任	小山	博史	氏	(JCHO 埼玉メディカルセンター)
重任	笹野	勝年	氏	(医療法人 熊谷総合病院)
新任	塚原	晃	氏	(戸田中央総合病院)
重任	長岡	勇吾	氏	(さいたま赤十字病院)
重任	長澤	英一郎	氏	(さいたま市立病院)
新任	長谷川	隆	氏	(一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター)
重任	濱本	隆明	氏	(防衛医科大学校病院)
新任	松尾	千賀子	氏	(埼玉医科大学総合医療センター)
重任	松岡	優	氏	(埼玉医科大学病院)
新任	松寄	朋子	氏	(自治医科大学附属さいたま医療センター)
重任	矢作	強志	氏	(川口市立医療センター)
重任	山口	純也	氏	(埼玉県済生会川口総合病院)

・第 68 回日本医学検査学会発表演題

会 期 2019 年 5 月 18 日(土)～19 日(日)
会 場 山口県 下関市民会館 他

1. 司会・座長

- | | | |
|-----------|-------|---------------------|
| (1) 管理運営 | 松岡 優 | 埼玉医科大学病院 |
| (2) 教育 | 神嶋 敏子 | 埼玉県立小児医療センター |
| (3) チーム医療 | 濱田 昇一 | 株式会社アムル 上尾中央臨床検査研究所 |
| (4) 血液 | 中山 智史 | 防衛医科大学校病院 |
| (5) 臨床化学 | 大出 淳 | 埼玉医科大学 総合医療センター |
| (6) 免疫血清 | 庄司 和春 | 埼玉医科大学 総合医療センター |
| (7) 一般 | 小関 紀之 | 獨協医科大学埼玉医療センター |
| (8) 微生物 | 荻野 毅史 | 埼玉県 済生会川口総合病院 |
| (9) 細胞 | 加藤 智美 | 埼玉医科大学 国際医療センター |

2. 一般演題

- (1) 当院血液・凝固検査室での目視・用手法検査項目における内部精度管理手法の構築
山本 由貴子 防衛医科大学校病院
- (2) 小児 CD56 陽性 B 前駆細胞型急性リンパ性白血病の 2 症例
青木 政典 埼玉医科大学 国際医療センター
- (3) 敗血症性 DIC における凝固線溶系分子マーカー測定の有用性
酒井 良太郎 埼玉医科大学 総合医療センター
- (4) 推算糸球体濾過量(eGFR)算出に好ましい血清クレアチニン測定に関する検討
巖崎 達矢 東松山医師会 東松山医師会病院
- (5) 著明な白血球増多による偽性高カリウム血症の二例 血清カリウムと全血カリウムの比較
大地 康文 さいたま市立病院
- (6) 標準化対応法試薬による酵素活性の測定と JSCC 勧告法との関係
巖崎 達矢 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所
- (7) 臨床検査の実践研究で学位を取得する ― 埼玉県立大学大学院臨床化学研究室の取り組み ―
松下 誠 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究所
- (8) 血漿検体での生化学検査への代用の検討
池澤 里桜 埼玉県済生会川口総合病院
- (9) 採血管への衝撃や腎機能によるプレセプシン値への影響
幸田 早貴 埼玉県済生会川口総合病院
- (10) N-アッセイ LA IgG4 ニットーボーの基礎的評価
齊藤 雅一 埼玉医科大学病院
- (11) シアル化糖鎖抗原 KL-6 測定試薬「オート KL-6・BML」の基礎的検討
飯沼 克弘 株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
- (12) 計算盤上で髄液中の悪性リンパ腫細胞に気が付いた 2 症例
槇島 碧 学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター
(株)LSI メディエンス検査室
- (13) 変則夜間勤務就労者における短時間睡眠および不眠が尿中蛋白成分に与える影響について
林 恭子 医療法人社団 愛友会 三郷中央総合病院
- (14) 尿定性・沈渣検査が救急医療で有用だった症例
藤村 和夫 埼玉県済生会川口総合病院
- (15) 尿沈渣所見から膀胱破裂が示唆された 1 症例
大田 夏恵 東京医科大学茨城医療センター LSI メディエンス検査室
- (16) 尿沈渣中にヘモジデリン顆粒を認めたサラセミアの 1 例
小関 紀之 獨協医科大学埼玉医療センター
- (17) Streptococcus pyogenes による感染性腹部大動脈瘤の 1 症例
渡辺 典之 埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部
- (18) MALDI バイオタイパーにて同定された 3 菌種についての検討
山本 英俊 株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
- (19) Sofia アナライザー用 Influenza A+B FIA の導入
佐藤 裕太 埼玉県済生会栗橋病院
- (20) Xpert C. difficile 「セフェド」の検出能についての検討
森 圭介 株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
- (21) 当院における輸血後感染症検査の実施率向上への取り組み
大塚 幸成 越谷市立病院
- (22) 脈管・リンパ管浸潤の二重染色ルーチン化への検討
菊地 真由子 株式会社 ピーシーエルジャパン

- (23) 衛生検査所における測定標準作業書 (SOP) を遵守した自動化への取り組み
伊藤 知美 株式会社 ピーシーエルジャパン
- (24) ゲノム診療用病理組織検体取り扱い規程に則した当院での業務改善
道休 美咲 防衛医科大学校病院
- (25) 気管支鏡検査における迅速細胞診 (ROSE) の試み
菊池 康華 結核予防会 複十字病院 病理診断部 病理診断科
- (26) 皮膚転移をきたした膀胱癌の1例
神澤 千絵 越谷市立病院
- (27) 乳腺超音波検査研修会参加者の理解度向上を目指して 第二報 ～「画像クイズ」の導入～
上野 初音 上尾中央医科グループ 上尾中央総合病院
- (28) 超音波検査に関するアンケート調査報告 ～医師のニーズを把握する～
塚原 晃 戸田中央医科グループ 戸田中央総合病院
- (29) 超音波検査に関するアンケート調査報告 (その1: 運営事項)
～埼玉県がん臨床検査ネットワーク: 医師向けアンケート調査から～
塚原 晃 戸田中央医科グループ 戸田中央総合病院
- (30) 超音波検査に関するアンケート調査報告 (その2: 領域別レポート)
～埼玉県がん臨床検査ネットワーク: 医師向けアンケート調査から～
田名見 里恵 上尾中央医科グループ 上尾中央総合病院
- (31) 超音波検査に関するアンケート調査報告 (その3: 教育事項)
～埼玉県がん臨床検査ネットワーク: 医師向けアンケート調査から～
瀧沢 義教 獨協医科大学埼玉医療センター
- (32) 女性の性周期が脳活動に与える影響
原口 里佳 医療法人 熊谷総合病院 臨床検査科
- (33) 当院外来患者における低亜鉛血症の実態調査
染谷 暢男 上尾中央医科グループ 越谷誠和病院
- (34) 目標管理を活用した人材育成 ～目標管理はマネジメントツールである～
安藤 恭代 社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院
- (35) 当院におけるワンコイン検査の取り組み
丸山 裕美 埼玉医科大学病院
- (36) 尿定量検査における保存条件の検討
佐藤 雅紀 防衛医科大学校病院

・第56回 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会発表演題

会 期 2019年10月26日(土)～27日(日)
会 場 東京都 秋葉原UDX

1. 座長

- (1) 輸血 山田 攻 埼玉医科大学病院
(2) 微生物 永野 栄子 獨協医科大学埼玉医療センター
(3) 生理 野本 隆之 上尾中央医科グループ 吉川中央総合病院
(4) 血液 網野 育雄 埼玉医科大学 国際医療センター

2. 講師

- (1) シンポジウム I 臨床検査技師による神経心理学的検査への参画
熊谷 佳奈江 越谷市立病院

3. 一般演題

- (1) 整形外科手術周術期におけるフィブリンモノマー複合体の有用性の検討
野本 隆之 上尾中央医科グループ 吉川中央総合病院
- (2) 高感度HBs抗原定量試薬『ルミパルスHBsAg-HQ』の基礎的検討
落合 仁美 埼玉県済生会栗橋病院
- (3) HISCL ANP 試薬の基礎的検討
福田 菜月 上尾中央医科グループ 上尾中央臨床検査研究所
- (4) 当院で実施している適正使用推進の取り組み
川内 沙織 防衛医科大学校病院
- (5) 季節性インフルエンザウイルスA型およびB型陽性率の関係を示す重回帰式について
江原 進 さいたま赤十字病院
- (6) 当院における血液培養検査スキルアップ研修の実施報告
吉田 裕希 戸田中央医科グループ 戸田中央総合病院
- (7) 菌種同定検査途上で発覚した1次鑑別により誘引された菌種推定誤認事例
藤田 朋浩 学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター
- (8) Streptococcus agalactiae におけるCAMPtest弱陽性株の原因に関する1考察
藤田 朋浩 学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター

- (9) RFA における臨床検査技師の関わり
小曾根 江美 戸田中央医科グループ 戸田中央総合病院
- (10) 同時性両側乳癌の1例
澤 千奈 戸田中央医科グループ 戸田中央総合病院
- (11) 過去5年間における学校検尿の集計結果からみた現状と考察
佐藤 真弓 戸田中央医科グループ 戸田中央臨床検査研究所
- (12) 術中神経モニタリング業務の改善における検体検査室との連携
渡邊 一儀 獨協医科大学埼玉医療センター
- (13) 胎児心スクリーニング後の妊婦に臨床検査技師としてできることは何か？
栗原 直美 戸田中央医科グループ 戸田中央産院
- (14) 在宅医療におけるポケットエコーの有用性について
寺内 裕樹 医療法人社団七福会 ホリィマームクリニックさいたま
- (15) 当院でのインフルエンザ検体採取業務参入への取り組み
山中 純也 上尾中央医科グループ 白岡中央総合病院
- (16) 女性技師の研修会参加率向上のための調査
小島 徳子 医療法人社団愛友会 蓮田一心会病院
- (17) 女性技師企画研修委員会の活動
小島 徳子 医療法人社団愛友会 蓮田一心会病院
- (18) 若手技師国際フォーラムを開催して
井上 直輝 医療法人新青会 川口工業総合病院

ーその他、研修会の記録については、埼臨技ホームページを参照してくださいー

・令和元年度 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 役員名簿

会 長	神山 清志	一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター
副 会 長	岡田 茂治	埼玉県立大学
副 会 長	矢作 強志	川口市立医療センター
副 会 長	松岡 優	埼玉医科大学病院
常務理事	小山 博史	JCHO埼玉メディカルセンター
常務理事	山口 純也	埼玉県済生会川口総合病院
常務理事	奈良 豊	埼玉医科大学総合医療センター
常務理事	濱本 隆明	防衛医科大学校病院
常務理事	猪浦 一人	埼玉県済生会栗橋病院
常務理事	長澤英一郎	さいたま市立病院
理 事	長岡 勇吾	さいたま赤十字病院
理 事	小島 徳子	医療法人社団愛友会 蓮田一心会病院
理 事	神嶋 敏子	埼玉県立小児医療センター
理 事	菊池 裕子	医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院
理 事	伊藤 恵子	東武医学技術専門学校
理 事	濱田 昇一	上尾中央医科グループ 上尾中央臨床検査研究所
理 事	笹野 勝年	医療法人 熊谷総合病院
理 事	石井 直美	越谷市立病院
理 事	神戸 考裕	関東甲信ブロック血液センター 埼玉製造所
理 事	鳥山 満	獨協医科大学埼玉医療センター
理 事	久保田 亮	埼玉県立大学
理 事	阿部健一郎	深谷赤十字病院
監 事	遠藤 敏彦	株式会社ビー・エム・エル
監 事	細谷 博光	細谷会計事務所
